

『冬季女子部講習会』

日時 令和5年2月12日(日)
場所 小松市武道館弓道場
参加者 四段 11名 五段 11名 計 22名
講師 坂本祐子教士七段

日程 午前 9:00～16:00
矢渡 射手 坂本先生
第一介添 柴田有希
第二介添 浅香直美
一手行射の後 講評
午後 審査の要領(四段)、持的射礼(五段)
襷さばき 和服の所作
その他 坐射と立射との間合いの取り方
入退場の決まりについての確認
射礼の位取りの仕方 場の把握
矢と矢羽根の話し 胸当ての話し
微に入り細に入りの、細やかな内容と、的確な指導を頂きました。



受講者感想文

和服での講習会で受講番号1番ということもあり、とても緊張して参加してきました。

最初の一手行射から襷さばき・和服の所作など、詳しくご指導いただき、繰り返し練習することの大切さを実感しました。今回の学びを日々の稽古で実践できるよう取り組んでいきたいと思います。このような有意義な講習会に参加させていただき、ありがとうございました。ご指導くださった先生方に心より感謝申し上げます。(島奈津子)

今回の女子講習会には、自分の体調に不安を感じつつ、参加致しました。

実技では先生方に射技、体配を丁寧にご指導頂き、女性ならではの胸当てや襷の所作では、貴重なアドバイスを賜りました。先生や役員の方々が醸し出す穏やかな雰囲気の中で、身体が自然に動き、講習を完遂できたことに御礼申し上げます。(大西雅代)